

広島大学公開講座 23

国際協力における教育開発と地域研究

広島大学大学院国際協力研究科 (IDEC) では、国際協力機構 (JICA) やユニタール (国連訓練調査研究所) などの、内外の国際機関と連携しつつ、長年にわたり発展途上国への開発支援、地域開発、地域文化の解明などに取り組んできました。その広島大学による国際協力への取り組みの一端を紹介することを目的として、特に本研究科の教育開発と地域研究にたずさわる専門の先生方により、教育開発と地域文化の観点から、アジア・アフリカ諸国への教育支援と地域文化を理解する視点の重要性について講義を行うものです。

時 間	17時30分～19時00分
会 場	広島大学 国際協力研究科 (東広島市)
定 員	30名
対 象	一般市民・学生
受講料	無料

- | | | |
|---------------|---|---------------------|
| 1回
6/10(金) | Bangladeshにおける開発と文化
日本によるBangladeshへのODA案件のひとつである農村電化事業の実績を事例にとりあげ、開発プロジェクトが現地社会にもたらす光と影を考察します。 | 国際協力研究科 准教授 外川 昌彦 |
| 2回
6/17(金) | フィリピンにおける開発と文化
今日の東南アジアはグローバル化と開発の過程で地域社会と文化の大きな変容を経験しつつあります。特にフィリピンを中心に、東南アジアの歴史と文化、紛争、環境、貧困などの諸問題に関して考えます。 | 国際協力研究科 准教授 関 恒樹 |
| 3回
6/24(金) | カンボジアにおける理科教員養成制度の現状と課題
内戦によってアジア最貧国となってしまったカンボジア王国における教員養成制度について、その実際と問題点、さらにそれらに対する取組を紹介し議論します。 | 国際協力研究科 准教授 清水 欽也 |
| 4回
7/1(金) | ニジェール「みんなの学校プロジェクト」－住民主導で取り組む地域の学校づくりの取り組み
世界のなかで最貧国、最低水準の就学率に位置する西アフリカのニジェールにおいて住民主導による教育改善のうねりが起こってきた試行錯誤のプロセスや仕掛けについて解説を行い、地域社会と学校のありかた、国際協力の役割について議論を行います。 | 国際協力研究科 特任准教授 石原 伸一 |
| 5回
7/8(金) | 多民族社会アフリカ・ケニアにおける教育制度
独立50周年を控えた現代アフリカ・ケニア社会に焦点をあて、その教育の実際と問題点について、かつて日本が明治期に経験した教育の近代化と対照させ、その異同の背景とその後の展開について議論します。 | 国際協力研究科 教授 馬場 卓也 |

■ 講座内容に関する問合せは

広島大学 国際協力研究科 学生支援グループ
電 話 : 082-424-6910
メール : koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp

■ 申込み

広島大学 エクステンションセンター
電 話 : 082-424-6140・5691
ホームページ : <http://www.hiroshima-u.ac.jp/extension>